

令和 7 年

文教厚生常任委員会記録

令和 7 年 1 1 月 1 8 日

東伊豆町議会

文教厚生常任委員会（第1日目）記録

令和7年11月18日（火）午後1時18分開会

出席委員（6名）

3番	楠山節雄君	5番	笠井政明君
7番	栗原京子君	8番	西塚孝男君
11番	村木脩君	14番	山田直志君

欠席委員（なし）

議会事務局

書記 相馬 奨 君

開会 午後 1時18分

○委員長（西塚孝男君） お疲れ様です。

ただいまの出席委員は6名です。委員定数の半数に達しております。よって、文教厚生常任委員会は成立しましたので、開催いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

議題の第1点目、学校統合に関するアンケート等についてを議題といたします。

何か5番委員が今何か話をしていましたけれども、5番委員から。

○5番（笠井政明君） 一応、まずちょっと4つ印刷してきました。学校統合に関する保護者アンケートという一番多分分厚いやつ、これが先日まで、一応もう今締切りをしました。

185件の回答で、これがフォームの回答全てです。パーセンテージ等々分析はされていますので、これを見てという形になっています。

ちょっと資料の説明を先にしちゃいます。

ここにあと4個、統合の自由記述とかこういうふうにあるやつ、稲取、熱川、これ、ごめんなさい、僕が稲取と熱川で読みやすいように分けてきました。こちらは全部一緒になっちゃっているんで、一応分けたのでこれです。

最後、2枚のペラの分析と要点というやつ、これ、ごめんなさい、AIにお願いしちゃいました。この資料が、AIが一応分析をした結果こんな感じだよということがまとめられているので、一応これは参考程度という形で、一応4枚作ってあります。

じゃ、ちょっと簡単に説明だけしていきますかね。

一応、じゃ、この一番厚いやつで話をしていきます。

地区的にはほぼ半々という感じかなというところで、若干稲取が多かったかなというところあります。

パーセンテージも下も見ればそうなんですけれども、これ在籍・在園状況は複数該当可なので、数がかなり多いですけれども、一応割合的にはこんな形になっていますような形です。

年齢の分別も一応入れてありますというところで、やはり未就学とかがちょっと少ないかななんて思いながらも置いています。

ここから先がアンケートについて大事なかなというところで、これは熱川、稲取、あとは伊東と河津というのは1件ずつあったんですけれども、ほぼ東伊豆なんであれなんです、統

合に関して、これちょっと色がごめんなさい、白黒にしちゃったんで分かりづらいんですけども、ちょっと待ってくださいね。ほぼ賛成です。この30.8、32.4が賛成、またはどちらかといえば賛成というところですよ。ちょっと待ってください、今こちらで見ながら話します。

(「賛成」の声あり)

○5番(笠井政明君) ちょっと待ってください。

30.8が賛成です。32.4がどちらかといえば賛成。21.1と書いてあるところがどちらとも言えません。その横にあるちょっと濃いめのほう、21.1の右側のところ、これどちらかと言えば反対、一応10.8%、件数だと20件。反対は9件、4.9%という形になります。

これ見る限り、4校統合に関しては、保護者はほぼもう6割以上が賛成と、どちらとも言えないまで含めると8割が賛成ですよということは今回分かりました。

自由記述は、これ全部書いてあるので、ここはちょっと飛ばします。

その次、統合の場所に関してです。これ、熱川中学校はどうですかというところですよ。

上からいってみます。15.1%がどちらかといえば反対。9.2%反対。ここまでが反対になります。24.3%、こちらは賛成です。19.5%がどちらかといえば賛成。31.9%はちょっとどちらとも言えませんよという解析になっています。

ここも賛成・反対だけで踏んでしまうと、賛成が40%近くあるという形で、40%ちょっと超えているというところがございます。

これ、自由記述またあるので。

その下は、統合に、場所を決める上で重要視する点はどこですかということで、幾つかあったのと、フリーが入っているので、通学の距離というのは比較的多いかな、安全性とかというところですよ。これは見てのとおりになります。

ここが、次がちょっとすごいなと思ったのが、伊豆急行を使用して片瀬白田からスクールバス、ここも分かりづらいので、言っていきます。

まず、上の19.5、どちらかといえば反対です。

(「どちらかといえば19.5反対」の声あり)

○5番(笠井政明君) 18.9が反対です。

(「18.9が反対」の声あり)

○5番(笠井政明君) ここの上の3分の1ぐらいがそうです。

20.5は賛成。

(「20.5は賛成」の声あり)

○5番（笠井政明君） 17.8がどちらかといえば賛成。23.2%はどちらとも言えないという形になります。

自由記述、これもすごいあるんで、後で見てください。あとは、統合によってよいと思う点と、不安に思う点というのがそれぞれあります。やはり不安なところは、通学距離と安全性です。あとは自由記述になっていて、充実したい、欲しい分野というのがあって、学習環境と部活動というところが比較的大きいかなと思います。あとは自由記述。これは、一応先ほどの熱川、稲取と分けたところに全部書いてありますけれども、これは全部で取っています。

一応、解説としてはこんな形になります。

なので、ざっと言ってしまうと、統合に関しては賛成だけでも、熱川中学校もほぼ賛成だけでも、通学に関してはかなり不満を持っているよということです。それが数字に表れているよというところは分かったのかなと思います。

じゃ、これをどうやって提案していきますかというところで、AI分析したのがこれです。2枚です。

（「24%ぐらいのが三十何パーセントになるもんね、やはりこの通学の関係で」の声あり）

○5番（笠井政明君） そう。通学の関係に関しては、町長が進めている、あえてこれは、ちょっと教育委員会とお話ししたときもあったんですけども、ちょっとわざと入れたんですけども、かなりこれ偏っていると思います。まだちょっと統計取っていないんですけども。

（「ちょっと詳細が」の声あり）

○5番（笠井政明君） 稲取は相当反対。

（「詳細見ていないけれども」の声あり）

○5番（笠井政明君） 稲取は、これまだ全部チェックし切れていないんですけども、途中までしかやっていないんですけども、稲取だけで言うと、通学に関しては、白田駅を使うのは59反対。総数が、これ数字合っているかな、97件いただいているんですけども、そのうちの59件が反対。賛成は19。

（「6割だもんね」の声あり）

○5番（笠井政明君） そう。もう1個言うと、統合の場所に関して、稲取は熱川だよというのが反対が37。賛成18。どちらとも言えないが42。これは多分、通学の関係があって、通学

の関係が解消できればいいよという話だと思うんだよ。

なので、全体的に見るとこうなっているんだけど、だから逆を言えば、熱川に関して言うと、通学に関して言えば、52が賛成、反対は12という形なんで、もうかなりひっくり返る。

ただ、熱川のほうのぱっと見た意見で、片瀬白田のスクールバスに関しては、そもそも今関係ないしというところがあるから、賛成か反対かと言われて、別に反対する理由ないから賛成かなというところも大きく見受けられるかな。当然なんですけれども、統合場所、賛成、どちらかと言えば賛成というのは63、熱川、反対は8、どちらとも言えないが15。なので、統合に関しては、全体的にみんな、稲取も55くらい賛成なので、どちらかと言えばまで入れるとかなというところ。反対は、どちらかと言えば反対も入れても20ということで、倍ぐらい賛成なのでということが分析した結果かなというところでございます。

(「御苦労さんでした」の声あり)

○5番(笠井政明君) なので、このAI分析のほうにも書いてあるんですけども、保護者の意見は賛成、反対で大別されるよという形で書いてあるんだけど、やはり通学の部分は言っていたかな、どこかで。

(「これ読み始めたら、すごいうまくまとめてくれてあるなと思った」
の声あり)

○5番(笠井政明君) これは大してまとめてないです。これはそのまま。

(「すごいなと思って」の声あり)

○5番(笠井政明君) なので、あとは、委員会としてどういうふう提案をしていくかは、委員長、副委員長が方向性を示していただければと思います。

休憩 午後 1時29分

再開 午後 1時55分

○委員長(西塚孝男君) それでは、休憩を閉じ、再開いたします。

皆さん、一回資料を家に持ち帰ってよく読んで、自分なりにまとめたやつを、20日の議運終了後に会議を開きたいと思います。よろしいでしょうか。

(「はい。お願いします」の声あり)

○委員長（西塚孝男君） ほかにその他、何かありませんか。

（「ない」の声あり）

○委員長（西塚孝男君） ないようでしたら、以上で文教厚生常任委員会を閉会いたします。

どうも御苦労さまでした。

閉会 午後 1時55分